

# Sea Breeze

## 2008年度、組み込み技術のコースを開設 岩谷学園テクノビジネス専門学校 校長 松井 清

テクノビジネス専門学校は、来年度から情報ビジネス科に、組み込みソフトウェア技術者養成のコースを開設します。

組み込み技術者とは、携帯電話・自動車・家電製品などに組み込まれているマイクロコンピュータの技術者のこと。現在では、あらゆる家電製品の高度なデジタル化が進んでいるので、ニーズが高く、技術者不足が続いています。情報ビジネス科は、システムエンジニアコースとの2コースで人材養成を行います。

テクノビジネスでは、ビジネス・情報処理・日本語の専門教育と社会人対象の教育受託を行っています。いずれも、社会や企業のニーズに応えた教育を実施して、有用な人材を社会・企業に送り出すことを使命と考え、専門技術にとどまらずヒューマンスキルの面を含めた教育を実施しています。

外国人留学生も増加していますが、企業の国際化に伴って日本企業への就職が増え、進路面の差異は少なくなり、留学生が日本企業で働くのも普通になってきました。

横浜簿記の卒業生のみなさんは、自分たちの学生時代との変化に驚かれる方も多いと思います。しかし、私たちは、社会の変化で校名や学科が変わっても、本質的な使命は変わらないと考え、より一層ビジネス教育の向上に努めてまいります。

卒業生の皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。

また、学園祭にはぜひお誘い合わせてお集まりいただき、旧交を温め、母校の現状をご覧になってください。

## 沖縄へ卒業旅行に行きました クラスメートとの最後の思い出になりました

1月23日から25日まで、2年生は卒業旅行に行ってきました。

場所はオ・キ・ナ・ワ！

2泊3日の短い期間でしたが、沖縄の文化や歴史や自然に触れることができました。また、2年間一緒に勉強してきたクラスメートと最後の思い出が作れ、心に残る旅行でした。



## 春季研修を御殿場で実施しました 今年は富士山もきれいに見えました

4月19日、御殿場で春季研修を実施しました。初日、2年生は就職の対策、1年生はグループワークを行いました。長時間にわたる研修でしたが、みんな熱心に取り組み、それぞれの個性が発揮された良い研修になりました。

2日目は、スポーツ。チーム対抗で楽しみ親睦を深めました。

これまで雨が多かった春季研修ですが、今年は晴天に恵まれ、富士山がよく見えて、とてもきれいで感動的でした。



## 楊静さん、産経新聞社長賞受賞！！ 関東甲信越地区語学留学生日本語弁論大会

7月19日、「関東甲信越地区語学留学生日本語弁論大会」が千葉市で開催され、参加65校からテーブル審査で選ばれた18名がこの日の本選に出場しました。練習の成果や個性に溢れたスピーチが続き、会場も一体となり、感動と笑いに包まれた弁論大会でした。当校からは代表として日本語科の楊静(ヨウセイ)さん(中国)が出場しました。楊静さんは「体験を大切にしましょう」と精一杯訴え、「産経新聞社長賞」を受賞しました。論理性と日本語の正確さが評価された受賞となりました。

楊静(ヨウセイ)さんから・・・  
「産経新聞社長賞をいただき、本当に嬉しかったです！

まず、学校の先生に感謝したいです。先生のおかげで、無事にスピーチを成功させることができました。最初は、自分には無理だと思いましたが、先生に励ましていただいて自信を持つことができました。今回の経験は、私にとってとても大切です。これから、またこのようなチャンスがあれば、チャレンジしたいです。」



## 中国へ研修旅行に行ってきました 中国語学研修と実地体験の盛り多い10日間でした

2006年10月8日～17日、9泊10日の中国研修が行われました。最初の4日間は上海。午前中は、提携大学での語学研修。そして午後は中国に進出している日系企業さまを訪問したり、上海の名所や名物を食べ歩いたり。

5日目には、蘇州へ。蘇州では日系工業団地を訪問の後、世界遺産となっている庭園などを見学しました。そのあと、夜行寝台列車で北京に向かいました。

北京は、ご存知のとおり故宮を代表とする明時代の歴史的建造物の宝庫。3日間にわたって、万里の長城や明十三陵など多くの名所を回ってきました。

現地の人と触れ合う機会も多く、これまでの中国語の授業成果を思う存分発揮することができました。

参加した学生達にとって、何物にも代えがたい体験になったと思います!(^\_^)!



## 社会人特待生募集のお知らせ

募集学科 経理ビジネス科グローバルビジネスコース  
情報ビジネス科システムエンジニアコース  
組み込みソフトエンジニアコース

- ・学費の一部または全額免除
  - ・高校卒以上なら年齢・職歴の有無など不問
  - ・学力より、人物・意欲・将来性を評価
- お問い合わせは  
045-321-3210  
info@icb.ac.jp

卒業生からのご紹介者には特典があります